

CLS

播磨瓦版

第二号

2014年7月2日

里山の感想文

CLSの皆で里山一日だけだったのに、本当に面白い冒険でした。例えば、温泉は初めてだったし、里山の小さいお子供さんは本当に可愛かったし、それから同じ部屋で皆一緒に寝るのは楽しくて、全体として素晴らしい経験だったと思います。

CLS学生達は6月21日を楽しみにしていました。午後3時半ごろに神姫バスで姫路獨協大学を出て、1時間ぐらいで里山に着いてから、そこで簡単なオリエンテーションの後、食事のために交流館に戻ったら、最高のバイキングを頂きました。

土曜日は早く起きてから、また交流館でバイキングの朝ご飯を食べました。その後は、とても忙しかったです。里山の方と一緒に餅を作ったり、小さなお子供さんに簡単な英語を教えたり、障子を直したり、生け花をしたり。全部終わった時には、CLSの学生は疲れてしまったと思います。でも、里山での経験は全部すごく珍しい機会だったので、とても感謝しています。里山体験の中でびっくりしたことはお子供さん達と交流すると言うことでした。それは小さい子供さんでも、時々私は何を言っているか全然分からなかったからです。私の日本語のレベルは幼稚園児さんより下かもしれない。

そして、学んだことは温泉の使い方でした。里山に着く前には温泉に入ることには本当に恥ずかしいと思っていましたが、入ってみると大丈夫でした。難しくなかったのが、温泉に入ったらすぐとても好きになりました。色々なことを勉強になったので、里山での週末はとても良い体験だったと思います。

ジャックリン・リースミクラ

ヘレン・ロールフ

6月21日の土曜日、播磨瓦版製作委員会は公開インタビューを行ない、青空の下、原始人会会長の國田さんが原始人会団体や里山についてお話しくださいました…

Q：どうして原始人会と言う名前にしましたか。

A：ええー実はですね。ここ、原始人会を立ち上げたときにこんな建物はなかったです。そして、ここももとは田んぼやったんだ。で、一番最初にあの上に「万願寺釜」がありますね。炭焼きを最初にやり始めて、そのときに田んぼの真ん中で、皆がね、手伝いをしてくれた皆が集まって夜に晩御飯を食べたんです。皆でお酒を飲みながら、でその時に後ろに見ると火ひを焚たきながらね、あのやってたんですも後ろ見たらタヌキとかシカぱつと近づいてくるんですね。

えさをもらうために。本間、昔の原始人というのはこんな生活をしとったんや「俺ら、原始人みたいやな」つと。そこから原始会という名前がつきました。

Q：原始会の目標は何ですか。

A：これは原始会の目標、目的というのはこの上万願寺町、しいては加西市を元気にする。活性化(かつせいか)を目的とした団体なんです。

Q：原始会が発足されたとき、何人いましたか？

A：当初は一番最初はね、この上万願寺町(かみまんがんじちよう)約八十件(けん)家があるんです。で、そのうちの約半分ぐらいのお家の方はここへ日曜日とか土曜日とか休みの日とか手伝いに来てもらって色々やってたんですところが、ところがやっぱりあの炭焼きとかいうのは重労働(じゅうろうどう)。あの体がきつい。それで、もう一人減り二人減り段々減ってきました最初は四十人ぐらい、あの手伝いでね入(い)れ替(か)わり立(た)ち代(かわ)りでお手伝いをしてくれたんですけれども、でも、やっぱり体がしんどい。そういうので、だんだん人数は減ってきました。で、今現在は数人程度ですねここに常時(じょうじ)携(たずさ)わっているのがまあNPOの。原始会と、もう一つNPO原始会。。もう一つあるんです。そっちのほうはあの、たくさん人がいます。NPOのほうはね。もともとの原始会はもう数人ぐらいですね。

Q：他の団体と協力しますか。

A：もちろん、ね。あの原始会が目指しているのはこの地域の活性化を目指して一所懸命頑張っている。だから、他のところの団体グループと言うのも同じ目的であれば力を合わせてやっていきたいと思っています。

Q：原始会の仕事はどんな仕事をしますか。

A：原始会へのやっていることはこの中でどぶろくお酒を作っています。それから、後、ここの農家(のうか)レストランあの、食事ができます。それから、あと、公共交通のバスを運営(うんえい)しております普段は私たちは、まあこういう環境の整備とか草(くさ)刈りしたりとか里山の整備は、山をきれいにする。そういうのもあります。だから、ここへ来るといっぱい仕事があります。いっぱい疲れます。

Q：里山の生活はどうですか。

A：ええとね、私も若い頃、大学時代は東京に居たんです。東京の大学に行つてまして、やっぱり田舎(いなか)のほうが良いなと思います。都会は、遊びに行くぶんやったら都会はええけど、やっぱり長(なが)い事暮(く)らす、生活をする、そう言う場合はやっぱり鳥のさえずりで起きてね、いいと思いますよ。

Q：二十年前と比べると、何か変わりましたか。

A：年がいった。二十年前、やっぱり少子高齢化(しょうしこうれいか)。子供の人数が減って、年寄りが増えてきた。私も年寄りやけどだから、それをね、それをどうやったらもつと子若い子供のほうがここにいるようになるんか、言うのを目指して、活性化を進めている原始会は。それで今そこにいるね、水田、それから畑で野菜を作っている大橋。あの二人はこの上万願寺の子じやないんです。神戸と播磨町。遠い所からここへ働きにきてるんです。ここで生活をやつて。

今のままでいくと、限界集落、村自体が成り立っていかない状態になる。子供がどんどん減つて来て、お年寄りが増えてきたら仕事ができなくなる。そうすると生活ができない。そういう風にならないために、若い子をどんどん呼んで来るようにしている。

Q：人口について訊きたいんですが、都会に移住する人を減らすためにどんな事をしますか？

A：若者が魅力を感じる地域づくり。「ここに住みたいな」と思うようにやっていきたいんやけどね、何をやっていいか手探(てさぐ)りの状態やけどね。イベントとかね色々企画をしながらやってるんやけど、やっぱり若い人を呼んで来てここで生活をしてもらいたい。色々考えとるんやけどね、やっぱり難しい。

記者…フランス・リー

里山にいた時間は短かったですが、CLSの学生たちは里山の経験が随分楽しんでおりました。

去年に福島県に留学した間に私は福島県の農家の過疎化や少子高齢などの状態を教えてくださいました。だから、原始会の皆さんが里山を守り、活性化する事を目標としておられる事を聞いたら、里山の人達の努力にもすごく感動いたしました。

書写山

書写山は兵庫県姫路市にある山。書写山の山上には、天台宗の圓教寺という重要文化財があります。圓教寺は平安時代の康保3年、性空上人によって開かれました。書写山で、きれいな景色を見ながら、精進料理を食べたり、座禅や写経体験ができました。

圓教寺は原始林にあるので、雰囲気がとても平穏です。書写山に登る人はだれでもの心身を清めるようになるという言葉です。それは真実だと思います。私は行ったとき、一時間登って、ついに仁王門前で立って、お寺から風に乗って来た香の香りを聞いて、そんな風に気持ち良くなりました。

書写山は姫路城から西北の方に約6キロぐらい行くとあります。姫路駅の北口のバス乗り場で、神姫バスの「書写ロープウェイ」行きのバスに乗って、終点で降ります。ロープウェイを使えば、4分で山上に到着し、歩いて行くと、一時間ぐらいかかります。入り口で入館料の500円を支払うと、様々な建物の入館は無料となっています。

リサ・ウイルカット

姫路町歩きのツアー

6月14日に船場城西の会の皆様のご好意により、街歩きツアーで姫路市内で様々な所を見て回りました。姫路市というのは、歴史が深く、雄大な自然がある町ですが、ツアーのガイドさんのおかげで姫路についてもっとたくさん事を学びました。姫路城を中心として、色々な専門家が昔のように仏壇やお酒を作ったり、綿を染めたりして、日本の伝統的な文化を守り続けるために一生懸命に頑張っておられます。普通にはなかなか見られない手作りの方法を実際に見られてすごく嬉しかったです。本当に勉強になりました。そして、姫路の大昔のことについて、例えば池田という人が姫路城を建てた事とか黒田官兵衛軍師の話とか江戸時代の詩人の家の話とか、最後に第二次世界大戦の影響についての話を聞きました。その町歩きツアーでたくさんのお話を聞くことが出来ました。姫路市はとても素敵な町だと思います。

ポーシャ・ステイガー

灘菊醸造のツアー

六月二十八日土曜日に、私はCLISプログラムのみんなと灘菊酒醸造に行きました。私はこの日帰り見学の前まで、酒の作り方を知りませんでした。実はとても難しく複雑な過程があります。まず、お米を洗米します。それから、蒸しをします。次に、麴(こうじ)りをして、仕込みをして、しぼりをかけます。最後に、瓶詰めです。全部は大きい木製の倉庫でしました。ツアーの後で、私たちは色々な酒を教えてくださいました。とても面白かったです！一番面白かった話題は杜氏のことだと思います。杜氏はその蔵(くら)で日本酒を作るのが一番上手な人です。杜氏になるにはたくさん練習をします。とても難しいそうです！諸味を作っている間に、杜氏はよくチェックをします。でも、杜氏さんは道具を使わないそうです。杜氏さんは目と耳だけを使って酒をしぼれるかを決めるのです。たいいてい、杜氏は男の人です。でも、灘菊酒醸造では杜氏は女の人です。日本は男性と女性の仕事のはっきり分かれている事が多いですから、私は女の人の杜氏がいることがとても嬉しかったです。この日帰り見学は全てがとても楽しくておもしろかったです。行けてうれしかったです。

マケンジー・タイラー



私の浴衣祭り冒険

先週の土曜日、私はちよつと冒険しました。浴衣祭りに行った後に晩御飯を食べたかったので、私とCLSの友達とバディーのみんなと一緒にレストランを探しました。ピオレのお店は全部休業だったので、色々なレストランに行きました。フェスタの正面玄関で私はカメラを亡くしたことに気づきました。カメラはその前に一度入ったフェスタというビルの中だと気づいて、私はフェスタに入りました。カメラを探しながらウロウロしていると、何故か警察が私と私のグループの間に入ってきました。私はみんなとはぐれてしまったので、フロールラインに帰りました。フロールラインでCLSの友達と無事再会しました。「ジェイクさんはどこですか？バディーに会わなければいけません。」とみんなは言いました。CLSの人とまた一緒に姫路駅に行つて、バディーにも会いました。その後で、マクドナルドで食べました。今週の浴祭りは面白かったです。

ジェイク・ブリオニ



ドクターイエロー

6月27日に東京にいた時で、電車しか乗らなかつたけど、駅でどんな人が働いていて、どんな仕事があるか全然知りませんでした。だから、今回の駅見学で色々なことを習いました。駅に働いている人は全員ホームで仕事をすると考えていましたが、金曜日のツアーで色々な仕事があると学びました。例えば、駅員のように窓口と改札口からお客さんを見ることができたので、駅員の仕事を理解できました。私は数学とお金が好きだから、一番やりたい駅の仕事はお金を計算する仕事です。でも、新幹線をチェックする仕事も面白そうでした。

駅見学の中で一番よかったことはドクターイエローという新幹線を見られたことです。ビデオを撮ったので、他のCLSのみんなにもそれを見せて、ドクターイエローの幸せをお裾分けしたいと思います。できれば、新幹線の中に入りたかつたけど、また新幹線を見る機会はどこかに行く時にあると思うから、それを楽しみにしています。そして、VIPルームに入ったことを友達と家族に伝えたいです！私たちはVIPの客さんのように特別のサービスを受けたと言ったら、びっくりすると思います。

アレクス・エストレラ



和菓子レポート

今週の土曜日の6月28日に、5人のCLSのメンバーと鈴木先生と一緒に甘音屋という和菓子屋さんに行きました。すごく楽しい経験になりました。

私は甘い物が大好きなので、和菓子の作り方には興味がありました。森雅史先生は私たちに和菓子の歴史を詳しく説明してくださいました。森先生によると、日本人は昔毎日二回だけ食事をしていたそうです。しかし、その間にももちろん皆はおなががすいてしまします。なので、おなががすいた時にみんなはおやつを食べ、おやつは三食目のようなものだったということです。よって、お菓子、とくに和菓子は大事な日本文化だということを教えてくださいました。

説明をしてくださったあと、実際に和菓子を自分で作ってみました。その日、私たちはみかん大福の作り方を教えていただきました。みかん大福の作り方は簡単に見えましたが、気をつけなければ失敗することもあります。みかん大福はシンプルな味ですが、その自然な味がまた和菓子の魅力だと私は思いました。自分で作ったみかん大福はとてもおいしかったです。大福に使ったみかんは甘くてちよつとすっぱい味かして、本当においしいお菓子でした。周りのお餅も柔らかくておいしいかったです。

こんなにおいしい和菓子を作ることができてとても嬉しかったです。甘音屋の皆さんには大変お世話になり、感謝しています。そして姫路にいる間、また甘音屋のおいしい和菓子を食べたいと思います。

尚美・ヘイズ

みんなが笑顔になるラーメン

希望軒（きぼうけん）というラーメン屋についてお知らせしたいと思います。CLSが始まった時、私はキーワードとして「ラーメン」を選びました。

それは、ラーメンは私の大好きな日本の食べ物だからです。京都、東京、香港、ニューヨークなど、どこへ行こうとも、その町でのおいしいラーメン屋を見つけて食べてみるのが好きです。姫路に来た時も、なるべく早くラーメン屋を見つけようと思っていて、最初の週に希望軒というラーメン屋をたまたま見つけたのです。

そこまでの行き方は、まずホテルを出てもらって、交差点で左に曲がって、まっすぐ行くと、左の方にあります。5分しかかかりませんので、とても近くて便利な場所です。かなり小さいですが、快適で静かなお店ですので、食事を食べたり友達と話したりするのにゆつくり時間をかけられます。東京、大阪、京都などに希望軒ラーメンもあるらしいですから、食べる機会がたくさんあると思います。

いろいろな種類のラーメン以外に、つけ麺、チャーハン、餃子なども注文できます。それに、辛いラーメンを食べたいなら、5つの辛さのレベルがあります。私は辛いのが苦手なので、レベル1しか食べませんが、皆さんは自分の好きな辛さのレベルが選べられます。

私はまだ二回しか行っていませんが、その二回で食べたラーメンはおいしかったです。このお店に戻ったり、他のラーメン屋を見つかけたりするのを楽しみにしています。もし皆さんがラーメンのおすすめがあれば、是非教えて下さい。



奇遇な出来事

ある日の午後、私とCLSの友達のロルフさんと一緒に的形という浜に行くことにした。天気は蒸し暑かったし、海風が気持ちいいだろうと思っていたから、普通電車に乗り、間もなくの形という郊外に着いた。

「的形海水浴」への行き方は駅の掲示板に掲載されていたにもかかわらず、駅を出てすぐに迷ってしまった。つまり、私たちの冒険が始まったわけだ。ロソンの店員さんに教えてもらいながら、二十分程歩くと、ついにたどり着いた。

栈橋を歩き、優しい漁師の方に話しかけた。彼は釣ったイカを見せてくれたものの、墨だらけであまり見えなかった。それでも、海を跨いでアメリカから来た外国人にとっては、興味深いことだった。

そして、浜に戻り、歩き続けたら、後ろからだんだんと近づく足音が聞こえた。

「ウェー！」という叫び声。びっくりした。しかし、叫んだのは他人ではなかったのだ。なんとCLSのノリスさんだった。

ノリスさんは日本人の友人たちと遊んだり、バベキューしたりしていたけれども、本当に偶然な出会いだっただ。その後、彼の友人たちに紹介され、バベキューに誘ってもらった。何時間も日暮れまで皆で話し合ったり、歌を歌ったりしたが、何よりも偶然にな出会いが嬉しかった。

カイル・カズラスキ

ビーチBBQの出会い

日曜日、街歩きツアーのきつかけで出会った時計店の永濱さんらに、海沿いにてBBQにご一緒させていただきました。簡単に新しい友達の紹介させていただきたいと思えます。パソコン教室先生の傍らにBBQのプロである小野さんのおかげで美味しい肉と魚を食べられました。獨協大学英文科卒業の川端仁美さんがわざわざ沖繩の三線を持ってきてくださり、夕焼けの背景としてギター家の永濱さんとの共演を聞かせて頂きながら、小さくて可愛い小池まきさんと乾杯しました。

楽しい時間を過ごしながら、一度「花摘み」をしに行つて参る途中、ビーチの遠くから歩いてくる二人の外国人の姿が見えました。見据えると、なんとCLSのカズラスキさんとロルフさんでした！こんなに偶然な出来事を一言で説明しようとするならば、「縁」という他無いかもありません。私の新しい日本の友達とCLSの友達が一緒に楽しく時間を過ごすことができたのは、永濱さんの言葉を借りて、「神様が我々の味方をした」からでしょう。

ギャレット・ノリス



「みゆき通り」の由来

CLSの皆さんはよくみゆき通りにある商店で食べに行ったり、買い物したり、ランゲージバイデーと遊んだりしていると思いますが、「みゆき通り」とはどのような意味かあまり考えたことがないらしいです。実は、私は去年にも二ヶ月姫路に留学して、その間に何度もみゆき通りに行ったけれども、そのアーケードの名前について何も気がつきませんでした。でも、今回「姫路で見つけた名前の由来」について調べるというプロジェクトで、みんながよく知っているみゆき通りのことを調べたら面白いだろうと思いました。

みゆき通りを漢字で書いたら、「御幸通り」と書くけれども、現在には漢字で表記することはほとんどないそうです。「通り」という部分はもちろん道を意味するけれども、「御幸」の意味をもうちよつと詳しく見てみたいと思います。

みゆき通りは姫路のJR駅と姫路城を結びます。大手前通りという道の東側に並行します。現在にはアーケード商店街ですけれども、昔には随分違ったそうです。昭和36年(1963年)に軍事演習が行われた時、明治天皇行幸のもと閲兵式が行われるために、姫路駅から城北練兵場へ至る道路を整備し、この道を行幸に因んで「御幸通り」と命名されました。

それから、大手前通りの骨格を自動車やバスも通行できるようにするために建設されたとともに、みゆき通りもアーケード商店街に整備することになりましたので、商業地として発展しました。みゆき通りが今の姿になったのは1980年だそうです。

みゆき通りはそんなに深い歴史があるのはぜんぜん知りませんでしたので、上の情報を見つけてとてもよかったですと思いました。みんなはまたみゆき通りに遊びに行ったら、歩きながらぜひこのことを考えてみてください。

ダーベラ・マックドネル

委員会の紹介

皆さん、始めまして！我々はイベント委員会です。イベント委員会の仕事はCLSプログラムの行事を支援したり、新しい行事を計画したり、またそれらの交通を管理したりすることです。

これからも様々なイベントを企画、支援しています。たとえば、前里山での幼稚園生と一緒にアクティビティを計画して、実施しました。今日のアメリカ独立記念日パーティで花火や喜ばしく時間を過ごすのを楽しみにしています。

それでは、様々なイベントにお楽しみにしてください！CLS姫路2014年プログラム、イベント委員会をどうぞよろしく願います。

イベント委員会委員長 ジャスティン・チョク



桃原裕美先生



ジャスティン・チョク



リサ・ウィルカット



ミシャ・バイカオスキー



ケイティ・カーペンター



エリック・シューラー



エリザベズ・ムリヨ

黒鳥羽衛 第二話

しばらく黒鳥羽衛（くろとりはねえ）はその真っ白い鳥をじっと見て、やっと答えた。「白鷺？なんちゃうおかしい名前なんじゃ。」

白鷺はキヤツキヤツと笑った。「やっぱり黒鳥様は播磨のすべてをおかしいと思っってはるねえ！」

「へえ？何じゃ？どうして私の名前を知ってるんや？」

「どうしてかな。」

「教えて！」

「秘密。」

黒鳥羽衛は黒鳥としての性格と羽衛としての性格の二面性がある。プライドの高い黒鳥様がイライラしている一方で、冷静な羽衛様は口論が無駄だと分かったので、話題を変えてみた。「播磨の国王はどんな人？」

「ええとね。播磨の王様は真っ白くて、羽まみれで、飛ぶのが速くて……」白鷺は答えた。

「つまり、白鷺、あんたに似ているという事？」と黒鳥羽衛が尋ねると、白鷺は頷いた。すると黒鳥羽衛はすぐに「じゃあ播磨の国王紹介してくれへん？」と聞いたが、白鷺はその必要がないと言う。何故かと問うても答えない。

羽衛様はこの会話を無駄だと判断し、諦めた。そして、黒鳥様の怒った舌はひどい音を作り始めようとしたけど、白鷺様は突然柔らかな声で「黒鳥様は手伝いを探している？」と聞くと、黒鳥羽衛は怒りを沈め、頷いた。

「私はお手伝いできますよ、殿様！」白鷺は言った。

「2羽ではこずえを退治できないよ。」黒鳥羽衛はそう答えたが、何と白鷺は軍隊を持っている知り合いがいるのだと言う。

「へえ？私を手伝ってくれると思う？」

「疑いはない。」

「その知り合いっていったい誰？」

「ガエル殿様です。」

播磨瓦版製作委員会

ギヤレット・ノリス

ジョセフ・ルービッツ

コーリ・マッケンジー

カイル・カズラスキ

ジャックリン・リースミクラ

花・ブッシーヘッド

フランス・リー

竹田悠耶先生

金田英里先生